

南那須地区広域行政事務組合  
一般廃棄物処理施設整備基本計画検討委員会 第1回議事録（要旨）

【開催概要】

開催日時：令和2年10月9日（金） 14時00分～15時00分

開催場所：南那須地区広域行政センター 2階会議室

【出席者】

〔委員〕

No.	区分	団体名等	氏名	備考
1	学識経験者	公益社団法人全国都市清掃会議 技術指導部長	荒井 喜久雄	
2		宇都宮大学 名誉教授	三橋 伸夫	
3	那須烏山市	那須烏山市 副市長	國井 豊	
4		那須烏山市 参事兼総合政策課長	石川 浩	
5		那須烏山市 まちづくり課長	大谷 光幸	
6		那須烏山市 都市建設課長	佐藤 光明	
7	那珂川町	那珂川町 副町長	内田 浩二	
8		那珂川町 企画財政課長	益子 雅浩	欠席
9		那珂川町 生活環境課長	高瀬 敏之	
10		那珂川町 建設課長	佐藤 裕之	
11	組合	事務局長	塩野目 修一	

〔事務局〕

No.	区分	団体名等	氏名	備考
1	組合	組合長	川俣 純子	
2		保健衛生センター所長兼施設整備室長	石嶋 賢一	
3		施設整備室係長兼衛生センター係長	堀江 辰徳	
4		衛生センター主査兼施設整備室主査	和田 敦子	
5	コンサルタント	株式会社エイト日本技術開発	島宗 敬太郎	
6		株式会社エイト日本技術開発	小梶 さやか	
7		株式会社エイト日本技術開発	王 媚	
8		株式会社エイト日本技術開発	穴吹 凌	
9		株式会社エイト日本技術開発	細川 和也	

## 1. 開会

## 2. あいさつ

## 3. 委嘱状交付

## 4. 自己紹介

## 5. 議題

### (1) 委員長、副委員長の選出について

- ・委員長に荒井委員、副委員長に三橋委員を推薦します。(事務局)  
→事務局から推薦がありましたが、よろしいでしょうか。(組合長)  
→異議なし。(一同)  
→委員長は公益社団法人全国都市清掃会議の荒井技術指導部長、副委員長は宇都宮大学名誉教授の三橋先生にお願いします。(組合長)

### (2) 委員会の設置要綱について

- ・資料2の委員会の設置要綱について説明をお願いします。(委員長)  
→事務局より説明。(事務局)
- ・意見、質問があればお願いします。会議は非公開ということによろしいですか。(委員長)  
→はい。(事務局)
- ・特に意見はないようですので、委員会の設置要綱について了承します。(委員長)

### (3) 事業経緯

- ・資料3の事業経緯について説明をお願いします。(委員長)  
→事務局より説明。(事務局)
- ・意見、質問があればお願いします。4頁の施設計画の主な内容のうち委員会で審議する内容が4点となっていますが、その関係性はどのようになっていますか。(委員長)  
→委員会の限られた時間の中で、特に重要な課題について4点を審議いただきたい内容として設定しています。例えば、ごみ処理方式を絞っていくとプラント整備計画や土木計画等がある程度決まってくるため、特に重要な点に絞って議論いただきたいと考えています。第4回委員会では施設計画を報告書の形式で確認いただく予定としています。(事務局)  
→中心的な項目について委員会で審議し、関連する内容についても、委員会へ報告して意見を伺うということによろしいですか。(委員長)  
→ご理解のとおりです。(事務局)
- ・余熱利用計画は委員会での審議事項に入っていないませんが、住民の関心が高い項目なので審議に入れてもよいのではないですか。また、基本構想時点での概算事業費はあくまでも施設本体部分のみと聞いていますが、今回の計画では全体事業費や財源計画を見直すことでよいのでしょうか。(委員)  
→余熱利用計画は那珂川町が過疎地域に該当するため、循環型社会形成推進交付金の要

件はエネルギー回収率 10%となっています。場内利用で 10%以上を活用できるような熱利用計画を検討します。現段階では温浴施設等は検討していません。事業費については、基本構想でも概算事業費を算出していますが、本計画でもメーカーへ調査を行い概算事業費の見直しを行います。財源計画についても見直しを行います。(事務局)

- 交付金の要件とは別に、地元や議会へ熱をどのように活用していくか方向性を説明する必要があるのではないのでしょうか。(委員)
- ・今後事業が進む中で質問等があれば随時お願いしたい。事業経緯について了承します。(委員長)

#### (4) 委員会スケジュールについて

- ・資料 4 の委員会スケジュールについて (案) について説明をお願いします。(委員長)  
→事務局より説明。(事務局)
- ・第 3 回委員会で審議するアンケート調査の対象や内容について説明をお願いします。(委員)  
→アンケート調査の前段階で、ごみ処理方式の検討を行い、対象としたごみ処理方式について実績のあるプラントメーカーを対象として調査を行う予定としています。アンケート調査は、施設規模やごみ質等事業の前提条件を提示して、概算事業費や施設の配置等を回答いただく予定です。(事務局)  
→プラントメーカーは何社くらいが想定されるのでしょうか。(委員)  
→ごみ処理方式の絞り込みの程度によって異なります。(事務局)
- ・アンケート調査の回答内容によって、ごみ処理方式を再検討する必要はあるのでしょうか。(委員)  
→まずはごみ処理方式の絞り込みを行い、対象となるプラントメーカーにアンケート調査を実施します。その後、方式ごとの評価を行い、さらに処理方式を絞り込むかどうかを委員会で審議いただきたいと思います。(事務局)  
→今回の事業に対応できる事業者に対してアンケート調査を行い、内容を整理して委員会で審議する。対象となる企業数はごみ処理方式によるが、5~10 社程度と考えてよいですか。(委員長)  
→ご理解のとおりです。(事務局)
- ・アンケート調査というのは住民を対象として意見を伺う必要はないのでしょうか。(委員)  
→基本構想時から収集区分等の変更はなく、今後も変更の予定はないことから住民へのアンケートは考えておりません。(事務局)  
→基本構想を基に次の段階へ進むということですから、住民へのアンケートではなく、パブリックコメントを実施するという方法も考えられるのではないのでしょうか。事務局で検討いただきたいと思います。(委員長)  
→検討します。(事務局)
- ・那須烏山市は現在、庁舎の建替と病院の建替を検討していることから、ごみ処理施設の財政的な負担がどの程度か懸念しています。広域の財政計画の検討が必要なため、概算事業費が 2021 年の 5 月、6 月頃に事業費がわかるとありがたいです。(委員)  
→予定では第 4 回委員会でご報告する予定としています。アンケート調査は 2021 年の 4

月、5月を予定しており、回答期間は2ヶ月を予定していることからご報告できるのは早くてもそれ以降になる予定です。(事務局)

→ご意見を踏まえてスケジュールは事務局で検討してください。(委員長)

→検討します。(事務局)

- ・コンサルタントの選定はどのように行ったのでしょうか。また、予算はどのように対応しているのでしょうか。(委員)

→コンサルタントはプロポーザル方式で選定しています。予算は2カ年で債務負担行為を設定しています。(事務局)

- ・委員会の意見をどのように計画に反映するのかが見えないので、次回委員会では業務全体の流れがわかるような資料を準備していただきたいと思います。(委員)

→スケジュールだけを見ると、数回の委員会で全てを決めるように思ってしまうので、わかりやすい資料を準備してください。(委員長)

→承知しました。(事務局)

- ・コンサルタントにはどのような内容で業務を委託しているのでしょうか。(委員)

→コンサルタントの役割としては、基本構想を基に更なる施設の計画について具体化し取りまとめること、PFI方式導入可能性調査を実施するという内容で委託をしています。(事務局)

→発注に向けて不明確になっている部分を明らかにし、発注に向けた準備をするということと、PFI方式導入可能性調査は交付金の要件となっているため実施するということです。コンサルタントは計画の中で出てくる様々な課題に関して検討してください。(委員長)

→検討します。(事務局)

- ・委員会スケジュールについて了承します。ただし、委員会へのフィードバックの方法については次回以降の委員会で示してください。(委員長)

→承知しました。(事務局)

#### (5) その他(次回の日程、内容等について)

- ・予定する日程が近づいた段階で日程調整させてください。(事務局)

→了承。(委員長)

## 6. 閉会